

令和5年度の教育活動等に対する学校評価書

学校法人 清水国際学園 清水国際高等学校 校長 相澤 優次

学校番号	12	清水国際学園 清水国際高等学校
------	----	-----------------

	評価項目	具体的な取り組み	自己評価				反省と次年度の取り組み	評価委員評価				評価委員の意見
			A	B	C	D		A	B	C	D	
1	基本的な生活習慣と学習習慣の確立をめざす。	欠席・遅刻・早退の減少と授業態度の向上を目指す。	9	19	6	1	5分前行動と登校完了の徹底を学校で統一してやる必要がある。今後も継続して行う。	1	4	1	0	欠席の理由をしっかりと確認してほしい。
2	保護者・地域社会に開かれた教育活動の実践。	保護者・地域住民その他の関係者との理解を求める。	3	19	12	0	登校指導時での近隣住民・他校生・会社員への挨拶。自治会館の訪問で地域の方との意見交換が出来た。	0	3	3	0	地域住民が学校行事に参加できるようPRしてほしい。
3	効果的な学校運営。	各分掌間の連携と職員との共通理解による教育を図る。	3	18	11	3	組織、役割の明確化とともに、分掌間の連携と情報の共有。職員同士の共通理解。	0	2	4	0	教員同士が共に支え合う環境が作れば良いと思う。
領域	評価項目	今年度の達成目標	自己評価				反省と次年度の取り組み	評価委員評価				改善策・要望等
			A	B	C	D		A	B	C	D	
教科指導	授業改善の推進	解りやすい授業、興味を関心をもてる授業の展開を図る。	6	27	1	0	プロジェクターを使用し、生徒のプレゼンテーション活動を多く取り入れる。生徒同士の発話を求める授業。	1	5	0	0	より良い授業となるよう工夫してください。
	個に応じたきめ細かな指導	習熟度別指導や課題学習の実施。	8	16	9	0	机間巡視や提出物の丁寧なチェックにより、個々に必要な指導やアドバイスをを行う。習熟度に応じた課題。	3	3	0	0	一人一人に寄り添った指導をお願いしたい。
	補習授業の実施	進路に向けた学力向上と分からないことを放置しない体制。	9	14	9	0	マナトレ・小テストの効果的活用。質問を受け付け、理解の深度を揃えるための補習。	1	5	0	0	無理のない補習の実施を望みます。
	授業形態や機材の工夫・改善	視聴覚・教育機器などの教材・教具の活用を図る。	14	19	0	0	多様なICT機器による視覚や聴覚に訴える授業の実施。プロジェクターのさらなる活用、副教材の活用。	2	4	0	0	プロジェクターの効果的な利用を工夫して行ってほしい。
	自主的な学習	予習・復習を自発的に行う生徒の育成を図る。	3	17	10	2	ロイノートを活用した課題提出。テストの自動採点は生徒にも効果的であった。	0	4	2	0	ロイノートの活用を望みます。
特別活動	教育目標を踏まえ、創意工夫を凝らしたホームルーム活動、学校行事の推進	学校ならではの多様な活動、行動を通じて様々な経験をし、自己発見をするとともに他人への思いやりを深める。	6	26	2	1	感染症対策が緩和され、行事もより充実した内容で実施できるようになった。実りある探究学習の検討。LHRやポートフォリオを利用し自分を振り返る時間を設ける。	2	4	0	0	これからは保護者も参加できる行事が多くあることを期待します。
	個別面談の充実	個人面談を通して生徒理解を深める。	3	22	8	1	学校が設定した教育相談週間と、指導者が必要に応じた場合や生徒が必要としている場合など柔軟な面談を行う。保護者にも面談内容の報告。	1	5	0	0	個別面談の充実を望みます。
生徒指導	マナーや社会的規範意識の育成	社会人としての価値基準を意識させ、時・場所・状況に応じた言動を常に求めていく。	8	20	7	0	SHRで話し、挨拶や服装等、マナー指導に努める。正しい言葉を使うように指導。	2	4	0	0	その場にふさわしいマナー教育をしていただけたら嬉しい。
	いじめの未然防止	いじめの概念が多様化しているなかで、人権教育・状況把握・情報の共有など、全体で取り組み、未然に防ぐ。	4	23	6	0	生徒の変化を見逃さないように、生徒たちの日頃の言動をよく観察し、面談やアンケートによる状況の把握と教員間の共有、HRや授業による人権教育に努める。またSNSなど表面化しにくいことにも留意する。	3	3	0	0	いじめらしきことを確認(子供からの訴えがあったら)したら、素早い対応をお願いしたい。
	生徒の防犯意識及び安全対応能力の向上を図る。	交通安全指導を中心に、安全及び生命の尊さを意識させ、マナーや規範意識を高める。	5	22	5	1	マナーや規範について繰り返し確認を行う。登校指導を中心に、交通安全指導の徹底を図る。	1	5	0	0	交通道德の指導もお願いしたい。
	役員・委員・係として責任ある行動	仕事に対する責任感の育成と校舎の美化の務める。	8	21	4	0	各委員会での明確な目標設定と、委員会間の相互の連携。自主的・自発的な活動の出来る環境作り。	2	3	0	0	委員会活動が活発になる指導を期待します。
部活動	指導方法の工夫・改善を図る	社会性・協調性・責任感・想像力・表現力・礼儀作法など、多岐にわたる指導。	9	16	9	1	部活動の存在意義を生徒自身が考え自覚し、個々の存在や役割を部員間で認め合い、相互の協力と努力により充実感や達成感を得る。チームの理念を掲げ、人間教育を重視した活動を行った。	1	5	0	0	新しい部活動のあり方も研究してほしい。
進路指導	進路希望達成のための指導の充実。	進路ノート等を活用したガイダンスの計画・立案・実施。	3	22	7	0	目的を持って進路ガイダンスに参加させ、Webのオープンキャンパスに加え、実際にキャンパスに行くよう促す。ガイダンス等に参加した際のポートフォリオ作成の徹底。	0	5	1	0	進学率が上がるよう期待しています。
	就業に関わる体験的活動や計画的・体系的なキャリア教育の推進。	進路情報の提供及び模試・補習を効果的に利用し、学力養成を目指す。	3	20	10	0	外部講師の活用。生徒の興味・関心・学力等、生徒の現状を把握し、生徒に適した情報を提供する。また面談を重視し、生徒に寄り添って指導に当たる。	2	2	2	0	求人数は多いようだが、自分が希望する職種に就けるか心配。
防災教育	大規模地震等に対する防災能力の向上を図る。	防災計画の見直しと、効果的な防災訓練の検討。	2	18	15	0	防災という意識を持つことの重要性を理解させ、もしもの時のルートを確認する。家庭においても避難場所や連絡の取り方を明確にしておく。	2	4	0	0	最近大きな地震が多いので、学校での訓練もしっかり行われるよう期待します。
	地域防災の担い手としての役割を果たせるよう地域と連携し防災の充実を図る。	県下一斉の防災訓練の大切さや内容の連絡。	0	12	21	2	防災訓練の趣旨を理解させ、義務や他人事として受け止めることのないよう指導する。災害時に高校生ができることは何かを考えさせる。地域防災への積極的な参加。	2	4	0	0	地域防災の参加もお願いします。
環境教育	清掃分担区域の責任ある行動。	校舎内外の清掃を徹底させるための責任感の養成。	7	22	5	0	日頃の掃除の徹底。クリーンアップ運動の実施。	2	4	0	0	近隣の清掃活動がありがたい。
	ゴミ分別の円滑化を図る。	正しいゴミの分別ができるようにする。	6	22	6	0	学校全体でゴミを出さないよう努める。	1	5	0	0	生徒はよく見ているので、教師自ら模範となるように。
	環境保全の重要性を認識させる。	環境保全の重要性を機会ある度に知らせる。	4	22	8	1	環境悪化の現状を学び、意識を高く持たせる。	3	3	0	0	環境保全の教育も必要だと思います。
教育課程	新教育課程の編成。	本校の実態に即した特色ある教育課程の編成。	2	15	16	1	一人ひとりの充実した学校生活が実現できるよう、現行の教育課程の検証をすめ、生徒の実態に即した教育課程の編成につなげる。育てたい生徒像を常に意識し取り組む。	0	4	1	0	子供に適している、教育課程をお願いします。

【評価の基準】

- A: 十分目標を達成することができた。 B: おおむね目標を達成することができた。
C: あまり目標を達成することができなかった。 D: ほとんど目標を達成することができなかった